

# 財政状況の公表（令和3年度下半期）概要版

各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。

## 令和3年度予算のあらまし 一般会計「5号補正から13号補正」の概要

補正額 550億6,317万1千円

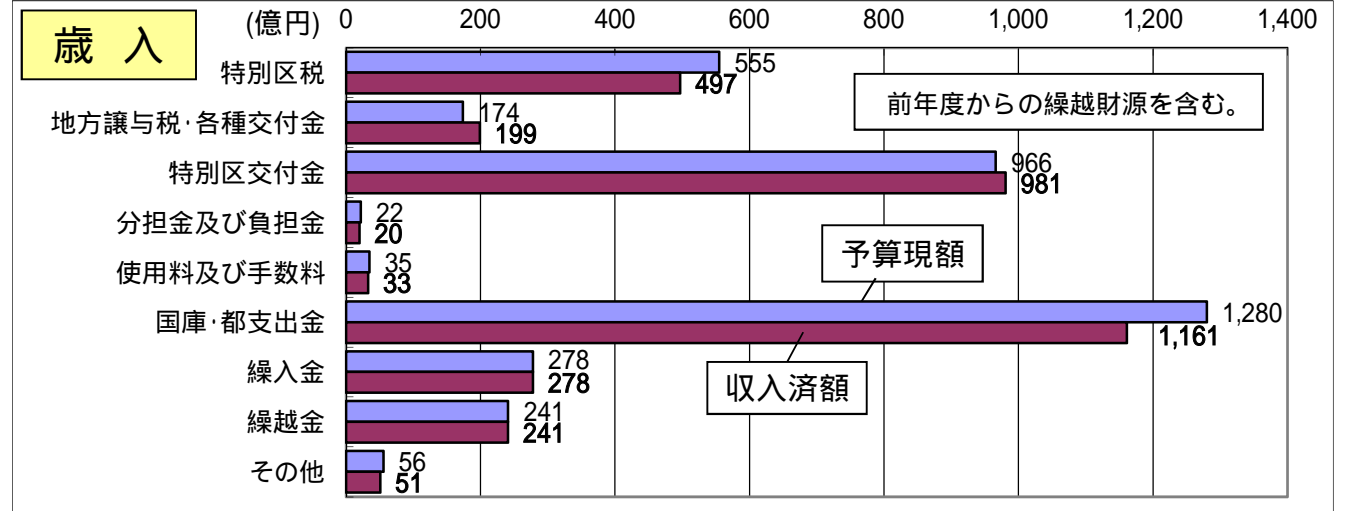
### <歳入>

国庫支出金	251億2,875万9千円
特別区交付金	126億3,087万2千円
繰越金	87億1,868万7千円
特別区税	47億8,044万5千円
都支出金	16億3,398万8千円
繰入金	11億1,605万3千円
その他（減額補正含む）	10億5,436万7千円

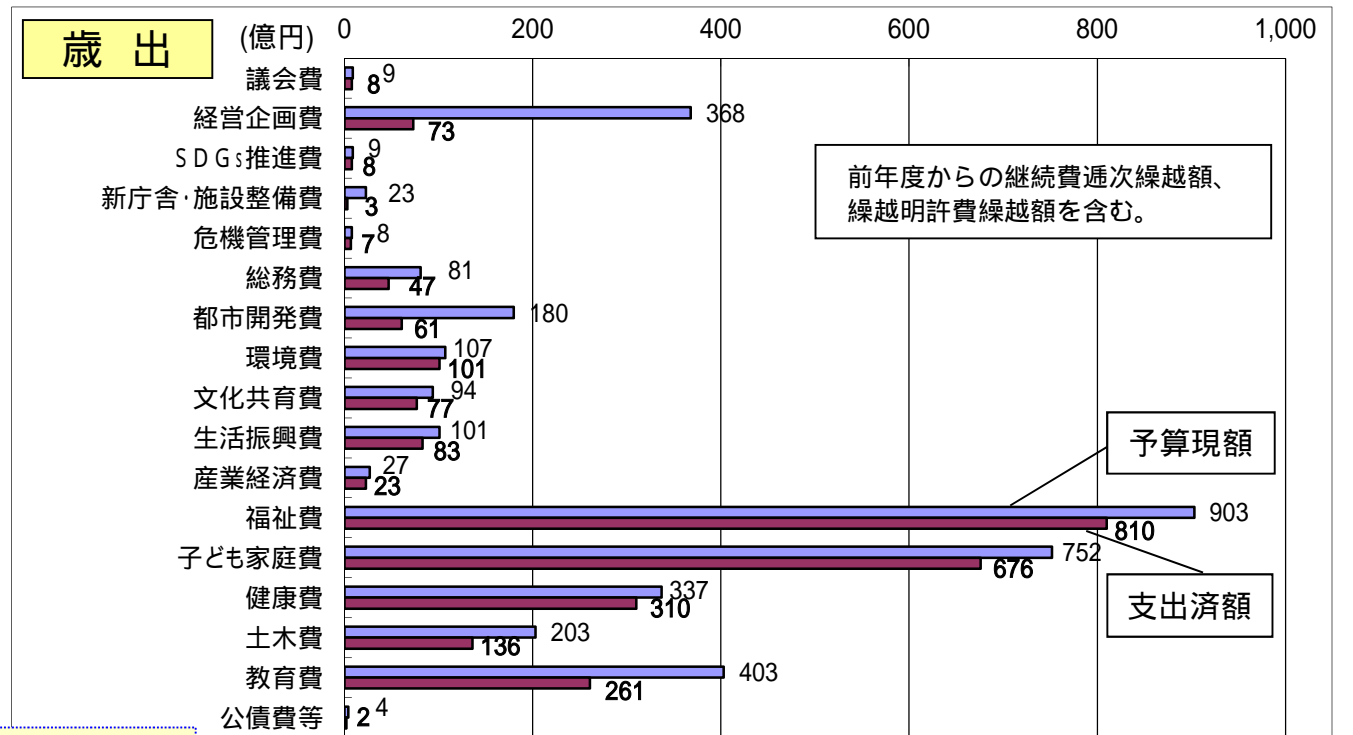
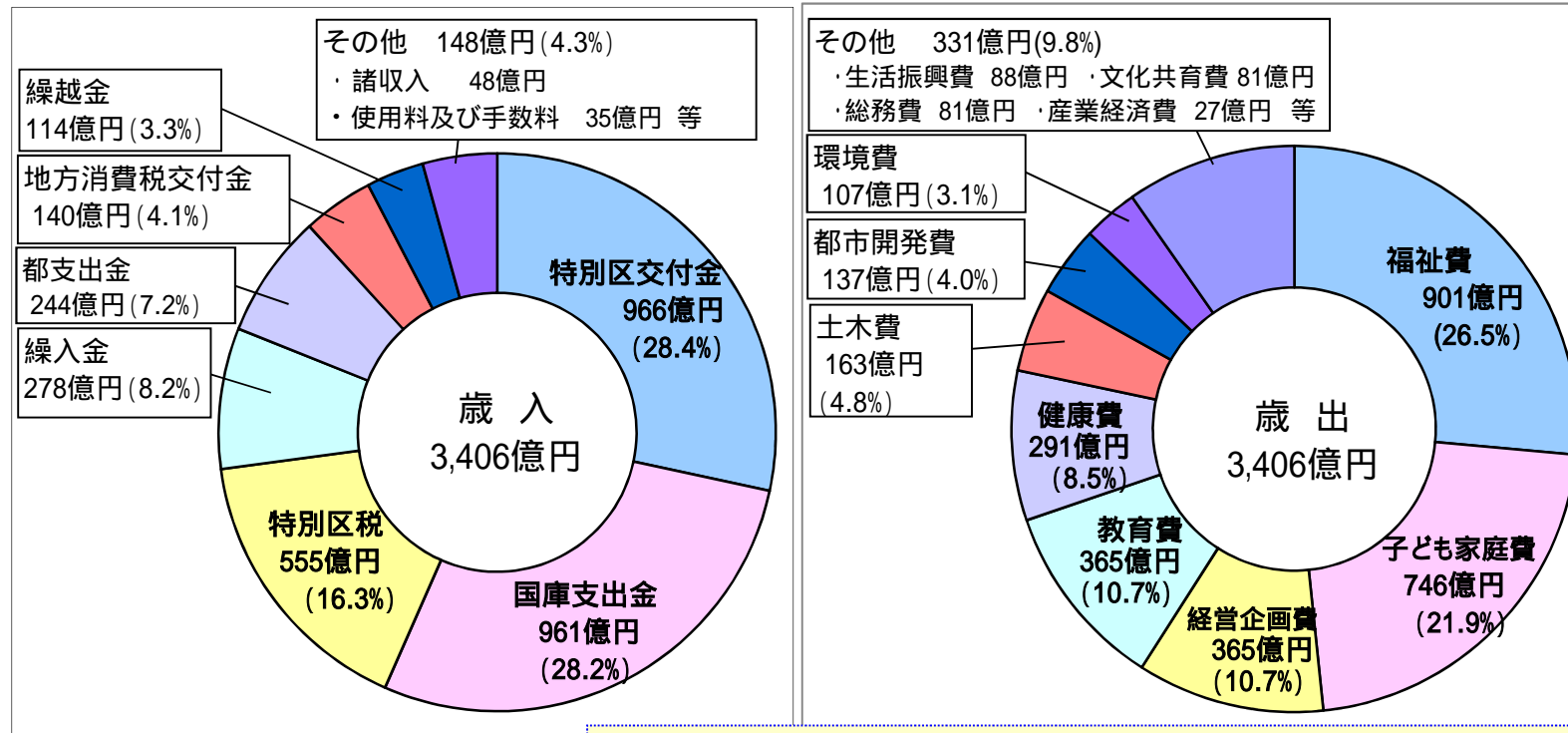
### <歳出>

大型区民施設及び庁舎等整備基金積立費	152億5,318万9千円
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費	122億円
財政調整基金積立費	113億1,225万7千円
子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費	97億円
国都支出金等受入超過額返納金	19億5,935万7千円
都市計画道路整備費	18億9,060万1千円
災害対策基金積立費	17億7,731万8千円
その他（減額補正含む）	9億7,044万9千円

## 令和3年度予算の執行状況 一般会計（令和4年3月31日現在）

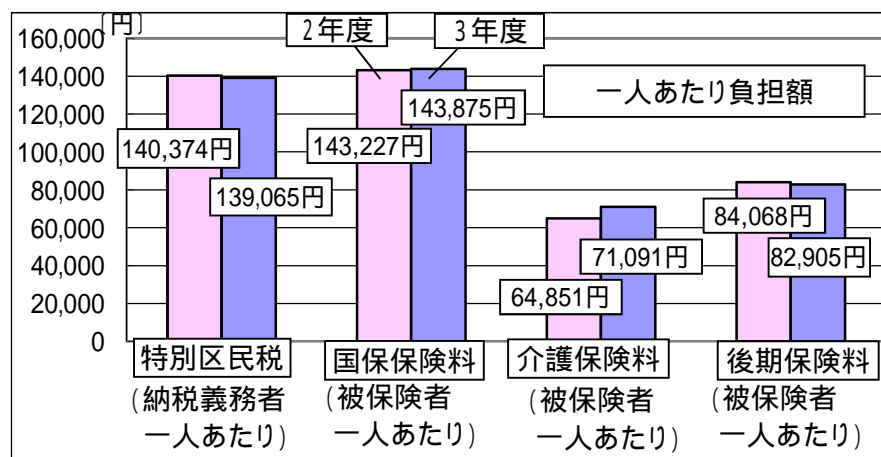


## 令和3年度補正後の一般会計予算の構成

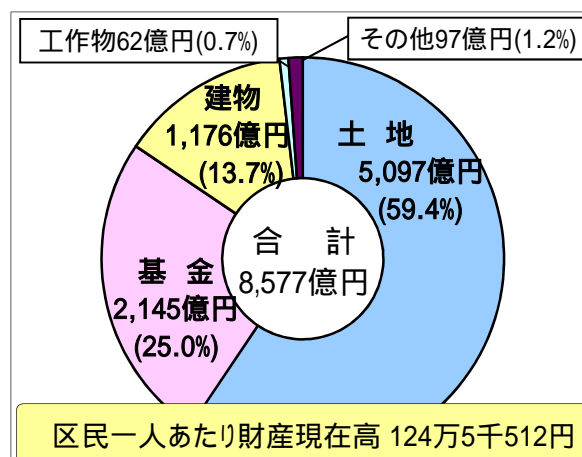


江戸川区の人口(住民基本台帳人口 外国人を含む) 688,602人(令和4年4月1日現在)

## 区民の負担概況 (令和4年3月31日現在)



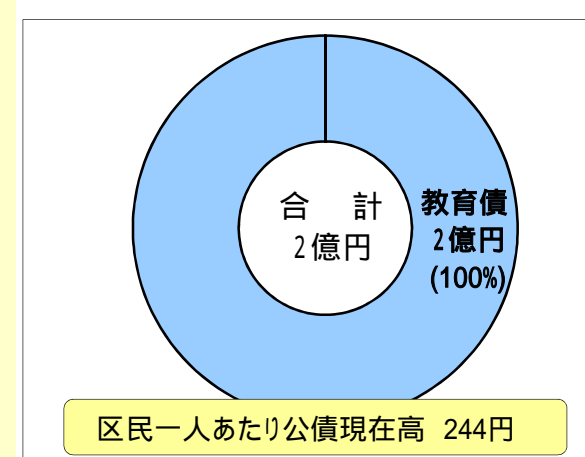
## 財産の現在高 (令和4年3月31日現在)



### 基金とは...

積立基金と運用基金の2種類があります。左の基金はこの2つの合計です。  
積立基金は、家計でいうと貯金です。災害発生時や老朽化した施設の改築等への備えで、3月末現在高は2,145億円です。  
運用基金は、一定額の基金を土地取得等のために運用するもので、205億円あります。

## 公債の現在高 (令和4年3月31日現在)

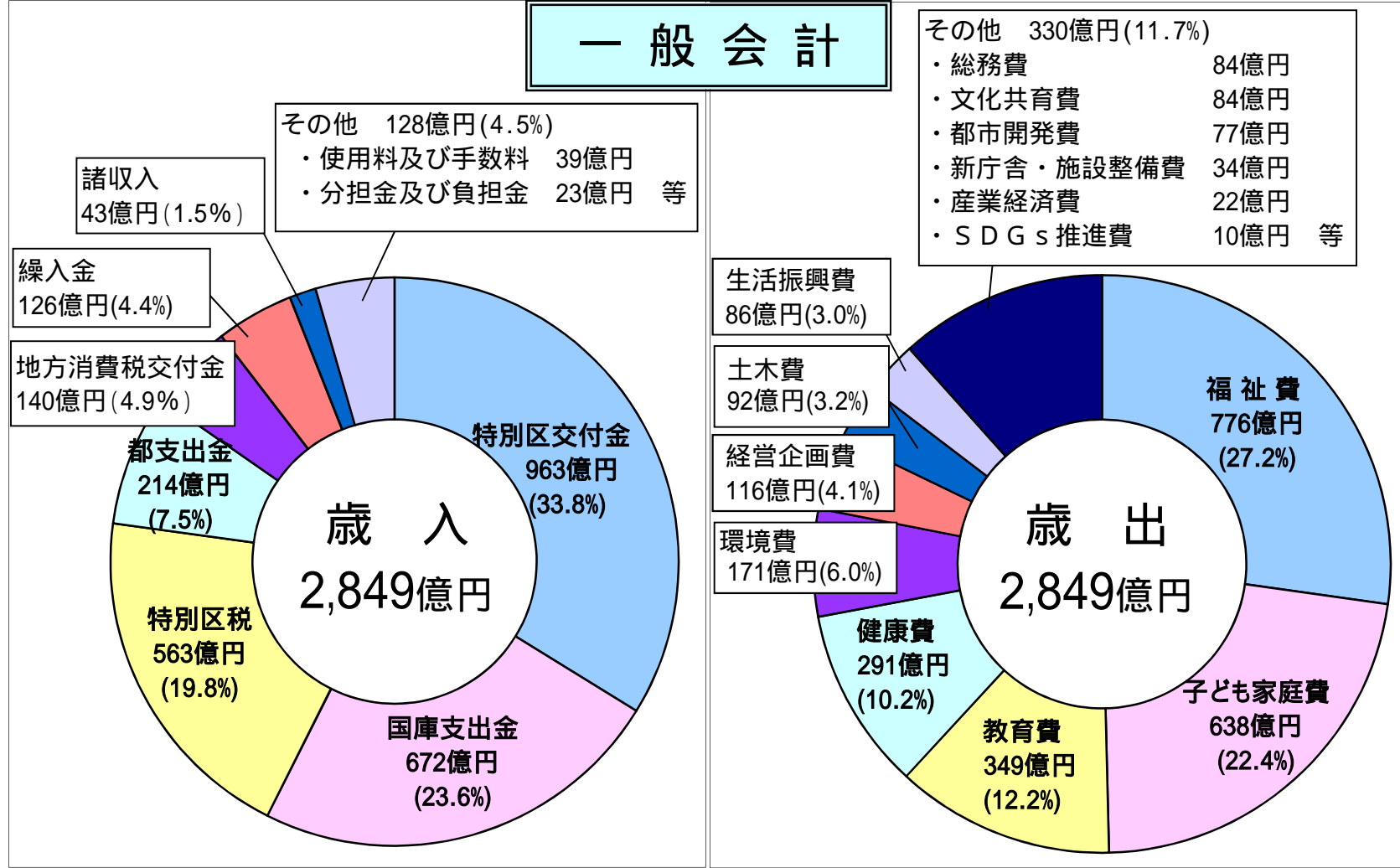


### 公債(区債)とは...

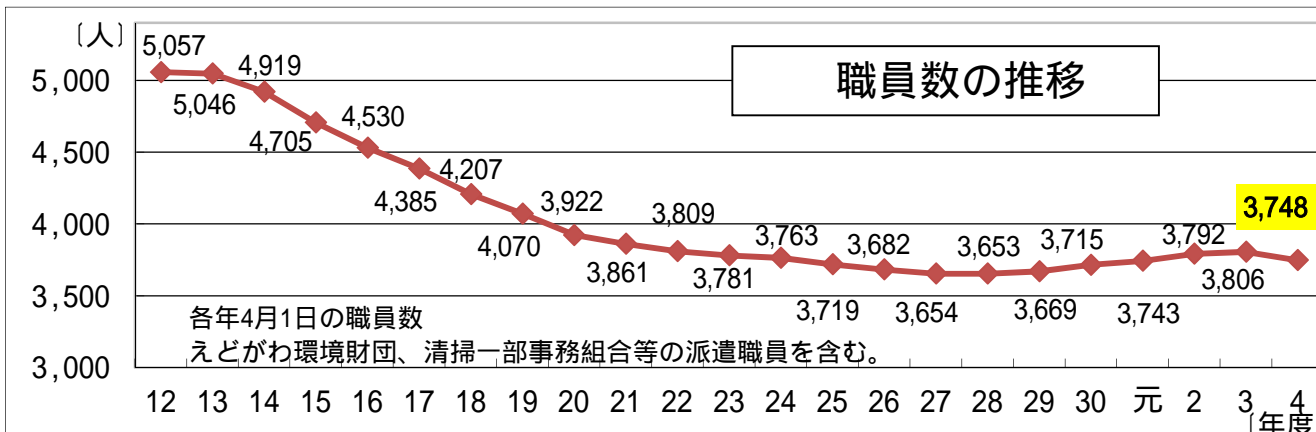
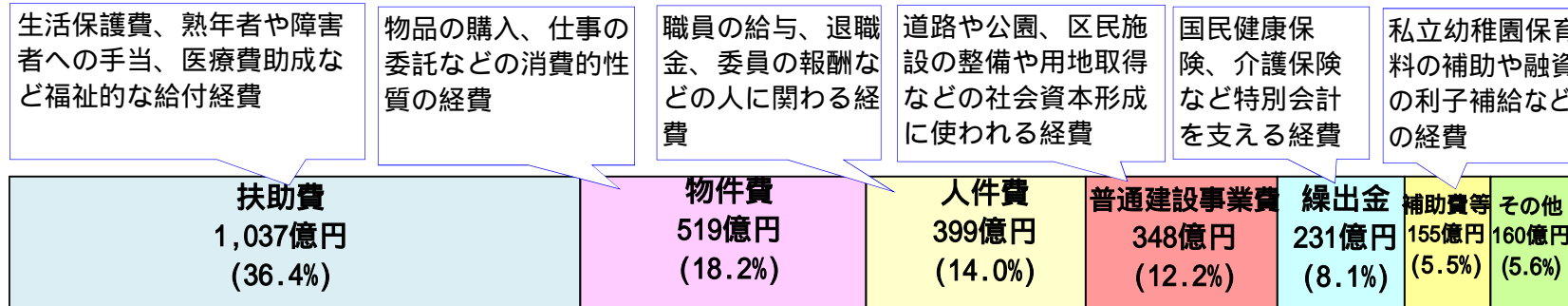
家計でいうと借金です。学校や道路などの施設整備において、将来、これらを利用する区民の方々にもその費用の一部を負担していただくため、公債を借り入れ、負担の公平を図っています。

# 令和4年度 当初予算の概要

各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。



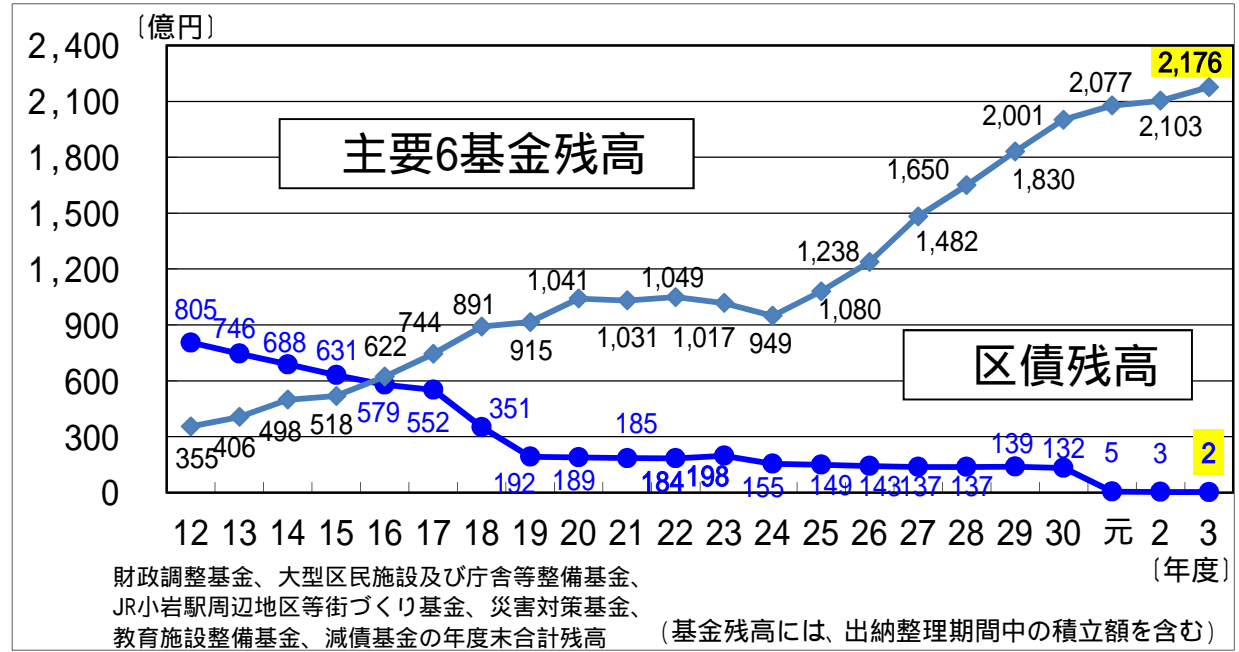
## 歳出の性質別内訳



区の職員数は、清掃事業が移管された平成12年度に5,057人まで増加しました。行財政改革などにより、平成13年度以降、減少し続けました。平成29年度からは、微増に転じていましたが、令和4年度は、3,748人となり、前年に比べ58人の減となりました。

## おもな新規・拡充・重点事業

- SDGsの推進** <9億7,989万8千円>  
SDGsについて区民や事業者の皆さんが「行動を通して、SDGsの理解を深める」ことができるよう、さまざまな普及・啓発事業を展開します。
- ひきこもりオンライン相談・オンライン居場所の実施** <6,227万9千円>  
支援を必要としているひきこもり当事者や家族に対し訪問等による積極的な支援を行い、オンライン相談・オンライン居場所を実施し支援体制の拡充を図ります。また、ひきこもり状態にある方に対する理解を深める啓発活動として、条例の制定、講演会や勉強会等を実施します。
- 学校図書館への区立図書館サテライトの設置** <1億3,186万1千円>  
5つの区立小学校で事前に予約した区立図書館の本の受け取りやブックポストによる返却が可能になります。さらに、区立図書館の職員が区立小・中学校全校を定期的に巡回し、学校図書館の運営を支援します。
- 庁用車への次世代車導入** <1,118万9千円>  
庁用車の共用化・入替を踏まえた次世代車を導入し、東京2020大会で使用されていたFCV(水素燃料電池車)を購入します。
- 中小企業へのDX促進** <4,126万4千円>  
企業のレベル・ニーズに応じたきめ細かい支援メニューでDXを強力に推進します。
- 遠隔手話サービスの導入** <30万5千円>  
遠隔手話サービスを導入し、本庁窓口において手話通訳を必要とする方の利便性向上につなげます。(サービス提供時間:8時30分~17時(平日))
- 船堀駅周辺高台まちづくりの推進** <1,892万円>  
新庁舎を含む船堀四丁目地区において、高台まちづくりの実現に向けた方策や手法、整備内容の検討等を行います。
- えどがわ ゼロ・エミッション・パーク** <1億9,728万4千円>  
東部交通公園を温室効果ガス排出ゼロ(ゼロ・エミッション)と災害対策機能を兼ね備えたモデル公園として整備します。ソーラー発電、EV充電蓄電池、自己完結型トイレ、地中埋設型雨水貯留槽を新設します。



区債残高は、平成18年度、19年度、24年度と令和元年度に繰上償還を実施し、令和3年度末は2億円になりました。  
主要6基金の残高は、「大型区民施設及び庁舎等整備基金」などへの積立により、令和3年度末では2,176億円に増加しました。

令和4年度予算額